

さがしてみよう！ ②弥生・古墳時代のもの

大井郷土資料館 <住所 ふじみ野市大井中央2-19-5 電話 049-263-3111>

上福岡歴史民俗資料館 <住所 ふじみ野市長宮1-2-11 電話 049-261-6065>

前回の縄文時代に続いて、今回は「弥生・古墳時代のもの」についてしょうかいします。もっと調べてみたい時は、資料館などに行って、本物をぜひ見て下さいね！

★ふじみ野市にある 弥生・古墳時代のおもな遺跡★



ふじみ野市の弥生時代・古墳時代の遺跡は、おもに新河岸川しんがしかわに近いところで見つかっています。

川崎遺跡 (かわさき いせき)
弥生時代の終わりころから古墳時代にかけての遺跡です。あし原中学校の近くでも、古墳時代の家のあとが見つかり、市の指定文化財として保存しています。
★家のもけいは上福岡歴史民俗資料館にありますよ！

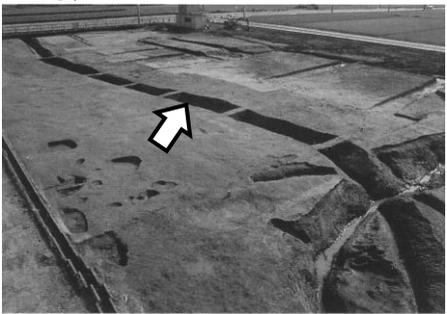
ハケ遺跡 (はけ いせき)
権現山北古墳群のさらに北側に古墳群があることがわかり、古墳をめぐる溝から古墳の上をかざっていた人物はにわが発見されました。

滝遺跡 (たき いせき)
権現山の近くにあり、古墳時代初めの家のあとが見つかっているため、権現山古墳群とつながりのある遺跡と考えられています。

権現山古墳群
(ごんげんやま こふんぐん)
権現山古墳群は、古墳時代初めにつくられました。それから100~200年ほどあとには、近くに権現山北古墳群もつくられました。

富士見台横穴墓
(ふじみだい おうけつぼ)
古墳時代の終わりのころの遺跡です。トンネルのように穴を掘ってつくられたお墓でした。今は残っていません。

伊佐島遺跡 (いさじま いせき)
新河岸川にかかる新伊佐島橋の近くで見つかった、弥生時代の終わりころの遺跡です。
家のあとのほかに、集落を囲んでいたのか、堀(ほり)も見つかっています。



発掘調査で見つかった堀のあと。
はばは、2m40cmほど
深さは1m50cmほどでした。

資料館で見てみよう！「ふじみ野市で見つかった古墳時代のもの」

上福岡歴史民俗資料館で展示しています。このほかにもあるので、ぜひ見に来てね！

★底に穴のあいた土器

権現山古墳群で見つかりました。なくなった人を、この世とちがう世界へ送り出す、という意味をこめて、穴をあけたのでしょうか？



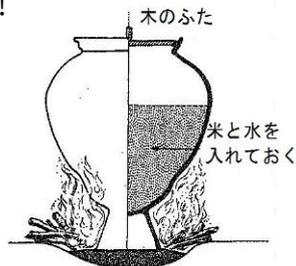
★「はにわ」のはへん

権現山北古墳群で見つかった「はにわ」のはへんです。古墳にかざられたものと思われます。



★米を煮るための土器

古墳時代の初めの土器で、火がよくあたるように考えてあるよ！

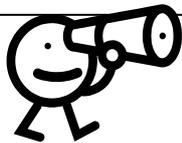


★色ちがいの土器登場！

古墳時代には、高温で焼ける「登りがま」が大陸から伝わり、灰色のかたい土器が登場します。この土器も灰色で、横にある穴に「くだ」をさして、酒などをそそぐのに使ったと考えられています。



「はそう」といいます

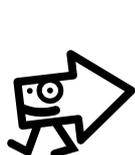


行ってみよう、見てみよう！ ～権現山古墳群（ごんげんやま こぶんぐん）～

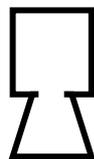
新河岸川近くの「権現山」には、古墳時代初めごろ（1,700年ほど前）につくられた古墳が12基あったことがわかり、その多くは今でも残っています。

この中でいちばん大きい古墳は、全長32mほどの「前方後方墳（ぜんぽうこうほうふん）」で、このあたりをおさめていた人のお墓と考えられています。このほかの古墳は四角いかたちの「方墳（ほうふん）」です。

上福岡歴史民俗資料館から、歩いて10分ほどのところにありますので、ぜひ行ってくださいね！（資料館も来てね！）



前方後方墳は
こんなかたち
だよ！



教科書に出てきた
大きな古墳は、前方
後円墳だったね！

